

# 「心に残る文化財子ども塾」学習指導案

日時:令和2年7月1日(水)

10:20～12:20(2～4時間目)

場所:浜田市立波佐小学校 3学級教室

対象者:浜田市立波佐小学校5,6年生 5名

指導者:○5,6年担任

○埋蔵文化財調査センター

## 1. 主題(主題名)

浜田・波佐地区の歴史と土器づくり

## 2. ねらい

- ・浜田市や波佐地区の昔の様子について興味・関心を高める。
- ・土器づくりの体験活動を通して、古代の生活への理解を深める。

## 3. 展開

時間	学習活動	指導者の支援及び留意点	準備物
10:20 ～ 10:25 (5分)	<b>1. 学習の見通しをもつ</b> ・講師の紹介を聞く。 ・学習の流れをつかむ。	・事前の打ち合わせで、学習の流れを確認する。	予定表 または板書
10:25 ～ 10:35 (10分)	<b>2. 縄文土器を学ぶ/縄文土器から学ぶ</b> ・周布古墳や千年比丘1号墳などの浜田市内の遺跡の概要を学ぶ。 ・縄文時代や弥生土器を観察し、気づいた点を発表する。	・事前に教科書や資料集などで、縄文時代～古墳時代の復習をしておく。	縄文土器 弥生土器
10:35 ～ 12:10 (85分)	<b>3. 土器づくり</b> ・縄文土器と弥生土器の違いを説明した後、土器の作り方を説明する。	・事前に作りたい土器のイメージを紙に書いておく。 ・土器づくりの方法について知るだけでなく、製作を通して古代人の知恵や土器の特徴について考えることができるようにする。	<b>【児童】</b> 筆記用具, タオル, 雑巾, 水入れ, 体操着 <b>【センター】</b> 粘土, 粘土板, へら, 施文具
12:10～ (10分)	<b>4. 学習をふり返し、感想を発表する</b> ・まとめを書く, 発表する, ・片づける	・授業全体を振り返り, 学習した内容を整理する。 ・質問や感想を発表する。	・感想用紙

## 4. 準備物等

- ・児童 筆記用具, タオル, 雑巾, 水入れ, 体操着
- ・センター 土器(縄文土器, 弥生土器), 粘土, 施文具, 感想用紙, アンケート用紙, 土器の説明パネル, 粘土板, へら
- ・学校 パソコン, プロジェクター